(宛先) 長野市長

# 記入例】

産業廃棄物管理票交付等状況報告書(令和00年度)

※( )内数字は「産業廃棄物管理票交付等状況報告書の記入上の注意事項」の説明文の番号です。

実績年度

令和○○年 ○月○○日

建築現場等で事業場が複数ある場合は

名称:長野市内各現場 所在地:市内各所等 としてまとめてください。 報告者

(1)

郵便番号 380-8512

住 所 **長野市大字鶴賀緑町1613番地** 

名 称 **廃棄物対策株式会社** 

氏 名 **代表取締役 長野太郎** 

押印は不要です

(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

電話番号 **026-226-000** 

廃棄物の処理及び清掃に関する。 \*第12条の3第7項の規定に基づき、令和〇〇年度の産業廃棄物管理票に関する報告書を提出します。

(1)の業種を記入

**- (3**) 事業場の名称 廃棄物対策株式会社 長野営業所 業種 72、専門サービス業 郵便番号 380-0928 事業場の所在地 長野県長野市 若里〇丁目△△番地□□号 026-000-0000 電話番号 番 産業廃棄物 管理票の 運搬受託者の 運搬受託者の 処分受託者の 処分受託者の 排出量(トン) 運搬先の住所 処分場所の住所 묶 芯付妝数 の種類 許可番号 氏名又は夕称 千名又は名称 許可番号 **(5) (6) (7**) (8)= **(4)** 長野市大字鶴賀緑町 5. 021 by 10 9501000123 **産業廃棄物処理㈱** 9501000123 **産業廃棄物処理**株 廃プラスチック類 000 - 0長野市川中島△△ 廃 プラス チック 類 (石綿含有産業廃棄物) 2.4 by 4 9502111222 做環境政策 2026111555 做環境政策 00 - 0長野市篠ノ井〇〇 生活環境㈱ 3 「特管」廃酸 0. 541 1/2 6 9551222222 2047000123 △△リサイクル㈱ 123 - 4

備 考

書は、前年4月1日から3月

31,

目までに交付し、産業廃棄物管理票について6月30

9503333444

直府県(政令市)の区域内に、 短期間であり

物管理票について6月30でに提出すること

長野市大字△△△

\*\*\*-1

廃棄物の<u>種類ごと</u>、<u>受託者ごと</u>に記入してください。

特別管理産業廃棄物は<u>「特管」</u>○○○と区別してください。- 不知合有者業廃棄物は「係えまの」

ガラスくず類

石綿含有産業廃棄物に係るものは 種類ごとに明記してください。 トン(t)単位で記入してく ださい。トン(t)への変更 については換算表を参考にし てください。 当該廃棄物の種類及び受 託者ごとに交付した枚数 を記入してください。

要はないこと。

000Q做

マニフェストの「運搬受託者」欄に記載の氏名または名称を記載してください。 許可番号は契約書に添付されている許可証の写しに記載されています。

9521654321

てまと

 と廃棄物

匍ながの□□□□

通常は記入不要(運搬先と同じため)

※最終処分場の記入ではあり ません。

は文<del>にすかけ安にですった物</del>口には、区間ごとの運搬受託者又は再受託者についてすべて記入すること。

(日本産業規格 A列4番)

事業場の名称 廃棄物対策株式会社 長野営業所 番 産業廃棄物 管理票の 運搬受託者の 運搬受託者の 処分受託者の 処分受託者の 排出量(トン) 運搬先の住所 処分場所の住所 号 交付枚数 許可番号 の種類 許可番号 氏名又は名称 氏名又は名称 長野市大字△△△ 952155555 ガラスくず類 2. 251 by 9503333444 000000 ㈱□□□資源 2 \*\*\*-2 長野市大字■■ 8. 321 by 9502666666 952155555 金属くず XXXX**個** ㈱□□□資源 6 20 \*\*\*-1 長野市大字■■ 312 金属くず 8 9501123456 OOOO(株) 952155555 ㈱□□□資源 \*\*\*-1 ※ 自社運搬をした場合 長野市大字△△△ がれき類 8 by 5 (自社運搬) 9521654321 匍ながの□□□□ 8 \*\*\*-1 処分していないので空欄 新潟県●●市

※ 区間委託をした場合 順路に沿って記入して ください。

20%

20

9503777777

0000000000

ゴムくず

9

 0000000321
 □□陸送㈱
 ○○県□□市

 \*\*\*-7

㈱●●運送

O×産業㈱

△△県○×市 \*\*\*-8

\*\*\*-6

03088888888 (有)※※クリーン

# 【産業廃棄物管理票交付等状況報告書記入上の注意事項】

※()内数字は[産業廃棄物管理票交付等状況報告書・記入例]に表示の番号となります。

## (1) 報告者

- ・産業廃棄物の処理を委託して産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付した事業者の郵便番号、住所、 氏名、電話番号を記入してください。
- ・報告者は、法人にあっては代表者の職名・氏名を記入することとなりますが、必ずしも代表者でなくても 支店長・工場長など、産業廃棄物処理委託契約の権限のある方であれば差し支えありません。
- ・テナントビル等でビル管理者がマニフェストの交付を行っている場合は、産業廃棄物処理委託契約の名義に かかわらず、ビル管理者が報告者となります。

## (2) 事業場の名称

- ・産業廃棄物を排出した事業場の郵便番号・名称・所在地・電話番号を記入します。
- ・長野市内に支店・営業所等の事業所が複数ある場合は、各支店・営業所等が事業場となりますので、事業場ごとに提出してください。
- ・建築現場のように長野市内で短期間の工事現場が複数ある場合はこれらを1事業所としてまとめ「長野市内 各工事現場」と記入するか、管轄する支店・営業所等の事業所を記入してください。
  - ※工事現場の所在地が長野市以外の場合は、「長野市を除く○○各工事現場」と記入し長野県(事業場所在地を管轄する各地域振興局環境・廃棄物対策課)へ提出してください。

## (3) 業種

・報告者の主たる業種(日本標準産業分類における中分類の番号・産業)を記入してください。記入に際して は、「日本標準産業分類大・中分類一覧」 (別添1) を参考にしてください。

## (4) 産業廃棄物の種類

- ・廃棄物処理法第2条第4項、廃棄物処理法施行令第2条及び第2条の4に定める産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物の区分に準拠して記入してください。ただし、電気製品が廃棄物になったもの等、やむを得ず複数の種類の産業廃棄物が混在している場合は、混合廃棄物として取り扱ってください。(環境省の通知参照)
- ・同じ産業廃棄物でも異なる処理業者が受託している場合は行を変えて、別に記入してください。
- ・特別管理産業廃棄物については、「特管」と明記してください。(例:「特管」廃酸)
- ・石綿含有産業廃棄物が含まれる場合は、その旨明記してください。※産業廃棄物の種類と換算係数(別添2)を参考にしてください。

## (5) 排出量(トッ)

- ・排出量の単位はトン (t) で記入してください。記載する数字は小数点第3位 (1 K g 以上) までで報告してください。
- ・トン (t) への変換については、産業廃棄物の種類と換算係数 (別添2) を参考にして換算してください。

## (6) 管理表の交付枚数

- ・当該廃棄物の種類及び受託者ごとに交付したマニフェストの枚数を記入してください。マニフェストは控え や戻り票を含めた(A票、B2票、D票、E票等)セットを1枚として数えます。
- ・3月31日までに交付したマニフェストの写し(B2票、D票、E票等)が戻ってこない場合も対象となりますので、その場合は控え(A票)を報告枚数に含めてください。

## (7) 運搬受託者

・廃棄物の運搬を委託した収集運搬業者の許可番号(積込み場所の許可番号)、氏名又は名称、運搬先の住所 (マニフェストの「運搬先の事業場」欄の所在地)を記入してください。

このとき、区間を区切って運搬を委託した場合は、その区間ごとに改行し、運搬受託者を全て記入してください。

## (8) 処分受託者

・廃棄物の処分を委託した処分業者の許可番号、氏名又は名称、処分場所の住所(マニフェストの「処分事業場」「処分業者の処理施設」等欄の所在地)を記入してください。

中間処理業者に委託した場合は、中間処理業者のみを記入し、最終処分業者の記入は必要ありません。 ただし、中間処理業者を経ずに直接、最終処分業者と契約している場合は、処分受託者欄に最終処分業者を 記入することになります。

・「処分場所の住所」が「運搬先の住所」と同じ場合は、「処分場所の住所」の記入は必要ありません。